



大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357

第2号

令和4年5月2日

校訓 「歴史を拓く」

学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校

メールアドレス: ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ: <https://ohara-j.saitama-city.ed.jp/>

「可愛くば 五つ教えて 三つ褒め 二つ叱って 良き人となせ」

校長 岡村 洋彦

若葉の緑が目にしみる季節となりました。薫風の中、生徒も各教室、グラウンドや体育館、部活動の活動場所で、各授業や部活動等に取り組んでいます。

さて、入学や進級をした生徒たちもひと月が過ぎ、一人ひとり違いはありますがだんだんと新しい環境に慣れてきたようです。私たち教職員は、生徒一人ひとりが確かな成長へとつながるように、きめ細かな指導を心がけていきたいと思えます。

また、この季節は、これまでの緊張が解け、体調を崩しやすい時期でもあります。お子様の様子に不安を感じられましたら、遠慮なく担任をはじめ学校の方に、御連絡・御相談ください。

一昔前の学校には、薪を背負いながら読書をしている姿の二宮尊徳(金次郎)の像が見られたそうです。その尊徳の名言として以下のものがあります。

可愛くば 五つ教えて 三つ褒め 二つ叱って 良き人となせ

これは、「立派な人に育てるためには、しっかり教えて、時には褒め、時には叱ることも必要」という意味です。人は誰でも他の人から褒められたいという気持ちはあると思えます。褒めることは伸ばすことであり、とても大切なことです。自分の短所ばかり指摘されては、やる気は育ちません。かと言って子どもに対して必要以上に気を遣うのではなく、物事の善悪や許されない誤った言動などは、しっかり教えたり直させたりしなければなりません。これからも、多くの成長が期待される子どもたちを育てる上で、「ほめること」と「叱ること」のバランスは、とても大切なことだと思います。

ほめて伸ばす、諭してやらせる、やらせて気付かせる、叱って励ますなど、子どもの成長や活動の場面によって、子どもたちの心に思いや願いが届くようにしていきたいものです。

本校の学校教育目標である「はつらつとした生徒 地域に輝く学校」を具現するための教育活動を工夫し、実践してまいりますので、引き続き、保護者の皆様、地域の皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



大原中の校章にも使われている“なでこ”

